



大阪府議会だより

題字は、大阪府立吹田支援学校学部間交流授業による児童生徒選抜作品です。

No.206

発行/大阪府議会事務局
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

2月定例会 令和5年2月22日～3月17日

令和4年9月定例会（後半）

一般質問の主な項目 12月12日・13日・14日・15日の4日間、一般質問を行いました。

12/14（水）4番 公明 川岡 栄一[かわおか えいいち]（大阪市大正区及び西成区）

Q、次世代のがん治療法であるBNCT（ホウ素中性子捕捉療法）の、大阪・関西万博でのPRについて聞く。

A、研究機関や企業等と協働し、大阪・関西が先導してきたBNCTの発信を検討する。



2020年10月要望（山本厚生労働大臣）

今月（2023年4月）に発行された「大阪府議会だより」に、昨年12月14日に質問を行った内容が載りました。

大阪発の次世代がん治療法であるBNCT（ホウ素中性子捕捉療法）は、**2025年の大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」**のテーマにふさわしい新たな医療技術と考えられる為、2025年の万博でPRすべきだとの質問を行いました。

答弁では、大阪府として、研究機関や民間企業などの関係機関と協働して、大阪・関西が先導してきたBNCTの発信について検討はしていきたいとの内容でした。

大阪や、日本が誇る最先端技術を、万博でも発信してもらいたいと思います。

BNCTの詳しい内容については、2/14付の日本経済新聞記事や、私のホームページをご覧ください。